

## 令和6年度第4回鴻巣市国民健康保険運営協議会会議次第

と き 令和7年2月13日（木）  
午後1時20分から  
ところ 鴻巣市役所 1001会議室

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 部長あいさつ

### 4 議 題

- (1) 令和7年度 国民健康保険事業特別会計予算（案）について 【議題1 資料(1)～(3)】
- (2) 令和7年度 国保事業費納付金本算定について 【議題2 資料(1)～(2)】
- (3) 令和7年度 課税限度額及び軽減判定基準の改正について 【議題3 資料(1)・(2)】

### 5 その他

### 6 閉 会

※ 会議終了後、日本薬科大学による研究発表（30分程度）

令和7年度 国民健康保険事業特別会計 当初予算(案)【歳入】

款	項	目	節	説明	令7年度 予算額	令6年度 予算額	令5年度 決算額	対前年予算比較	
								増減	割合
1				国民健康保険税	2,154,155,000	2,117,017,000	2,165,702,906	37,138,000	1.8%
	1			国民健康保険税	2,154,155,000	2,117,017,000	2,165,702,906	37,138,000	1.8%
		現 年 分		1 医療給付費分現年課税分	1,390,507,000	1,317,000,000	1,413,159,109	73,507,000	5.6%
				2 後期高齢者支援金分現年課税分	577,542,000	599,000,000	535,732,219	▲ 21,458,000	▲ 3.6%
				3 介護納付金分現年課税分	160,506,000	170,017,000	172,774,810	▲ 9,511,000	▲ 5.6%
		滞 繰 分		4 医療給付費分滞繰繰越分	15,800,000	19,400,000	27,853,744	▲ 3,600,000	▲ 18.6%
				5 後期高齢者支援金分滞繰繰越分	6,800,000	8,200,000	11,627,082	▲ 1,400,000	▲ 17.1%
				6 介護納付金分滞繰繰越分	3,000,000	3,400,000	4,555,942	▲ 400,000	▲ 11.8%
				国庫支出金	0	0	236,000	0	—
				国庫補助金	0	0	236,000	0	—
				社会保障・税番号制度システム整備 費補助金等	0	0	103,000	0	—
				出産育児一時金臨時補助金	0	0	133,000	0	—
2				県支出金	8,510,220,000	9,478,953,000	8,141,423,702	▲ 968,733,000	▲ 10.2%
	1			県補助金	8,510,219,000	9,478,952,000	8,141,423,702	▲ 968,733,000	▲ 10.2%
				1 保険給付費等交付金	8,510,219,000	9,478,952,000	8,141,423,702	▲ 968,733,000	▲ 10.2%
				1 普通交付金	8,335,287,000	9,296,592,000	7,945,271,702	▲ 961,305,000	▲ 10.3%
				2 特別交付金	174,932,000	182,360,000	196,152,000	▲ 7,428,000	▲ 4.1%
				・保険者努力支援分	39,462,000	52,941,000	41,109,000	▲ 13,479,000	▲ 25.5%
				・保険者努力支援分(事業費・事 業費連動分)	16,401,000	10,320,000	7,277,000	6,081,000	58.9%
				・特別調整交付金分(保険者努力 支援分)	11,191,000	11,366,000	8,826,000	▲ 175,000	▲ 1.5%
				・特別調整交付金分(市町村分)	5,243,000	5,900,000	7,810,000	▲ 657,000	▲ 11.1%
				・特別調整交付金分(事業費・事 業費連動分)	4,100,000	0	2,395,000	4,100,000	—
				・県繰入金(2号分)	72,000,000	72,000,000	102,331,000	0	0.0%
				・特定健康診査等負担金	26,535,000	29,833,000	26,404,000	▲ 3,298,000	▲ 11.1%
				2 財政安定化基金交付金	1,000	1,000	0	0	0.0%
3				財産収入	359,000	499,000	721,768	▲ 140,000	▲ 28.1%

内容説明

○ 令7被保険者数見込21,200人(令6:22,500人)

○ 税率改正影響額(令6.10月末データ)  
・税 約1億2,650万円  
・基盤安定(軽減分) 約4,430万円  
・基盤安定(支援分) 約1,310万円

○ 平30国保広域化により導入

○ 医療給付費に対する交付金(市で支出する療養諸費・高  
額療養費を原則全額交付)

○ 保険者インセンティブ(国分) 県分は納付金より控除

○ ヘルスアップ事業(特定健診未受診者対策、糖尿病性腎症重症化予防)

○ 保険者努力支援の財源は国の特別調整交付金の一部を活用  
(令2年度より科目措置)

○ 旧:国特別調交(非自発的失業軽減等)

○ 旧:国特別調交(ヘルスアップ事業)⇒令4から保険者努力支援(事業費連動)へ

○ 旧:県特別調交(健康づくり推進等)

○ 特定健診や特定保健指導に係る費用のうち、配分されるため、国基準額の2/3(国1/3、県1/3)が交付

○ 災害等のやむを得ない事情により収納不足が生じて納付金が支出できない場合に県から交付(翌々年度に1/3返還抛)又は貸付

○ 運営基金の積立ての利子⇒運用益金は基金に積み立てる(国保運営基金条例第4条)

【表①】 保険税率

税率	所得割		均等割		本市限度額		法定限度額	
	令6	令7	令6	令7	令6	令7見込	令6	令7見込
医療分	6.80%	6.92%	27,500円	35,500円	65万円	66万円	65万円	66万円
後期分	2.75%	2.76%	16,000円	16,000円	24万円	26万円	24万円	26万円
介護分	2.40%	2.30%	16,000円	16,000円	17万円	17万円	17万円	17万円
計	11.95%	11.98%	59,500円	67,500円	106万円	109万円	106万円	109万円

【表②】 国民健康保険税 (現年分) 積算基礎

	被保険者数	調定見込額	普徴割合	収納率見込	全体
医療給付費分	21,200人	1,465,492,000円	普徴	83.00%	94.0%
			特徴	17.00%	
後期高齢者 支援金分	21,200人	608,762,000円	普徴	83.00%	94.0%
			特徴	17.00%	
介護納付金分	6,295人	170,751,000円	普徴	99.99%	94.0%
			特徴	0.01%	

【表③】 被保険者の状況

被保の状況	世帯数	(比較)	被保者数	(比較)	うち前期高齢	前高割合
令7当初予算	14,750世帯	(△274)	21,200人	(△939)	10,600人	50.00%
令6.12月報	15,024世帯	(△261)	22,139人	(△698)	11,065人	49.98%
令5年度末	15,285世帯	(△434)	22,837人	(△1,270)	11,617人	50.87%
令4年度末	15,719世帯	(△540)	24,107人	(△1,223)	12,455人	51.67%
令3年度末	16,259世帯	(△222)	25,330人	(△638)	13,358人	52.74%

【表④】 1人及び1世帯当たりの現年度分調定額

\*1:国保連実態調査・現年調定/平均被保(平均世帯)

	1人当たり現年調定額(比較)	1世帯当たり調定額
令7当初予算	105,896円 (8,379)	152,203円 1.44人/世帯
令6当初予算	97,517円 (5,681)	144,237円 1.48人/世帯
令5年度実績*1	91,836円 (3,119)	139,592円 1.52人/世帯
令4年度実績*1	88,717円 (5,240)	137,152円 1.54人/世帯
令3年度実績*1	83,477円 (△385)	131,051円 1.57人/世帯
令2年度実績*1	83,862円 (△135)	132,962円 1.59人/世帯

款	項	目	節	説明	令7年度 予算額	令6年度 予算額	令5年度 決算額	対前年予算比較	
								増減	割合
4	繰入金				1,023,508,000	1,131,531,000	1,149,776,006	▲ 108,023,000	▲ 9.5 %
	1	他会計繰入金(1目:一般会計繰入金)			863,508,000	851,531,000	789,776,006	11,977,000	1.4 %
		1	保険基盤安定繰入金		502,373,000	471,216,000	482,607,454	31,157,000	6.6 %
			・保険基盤安定繰入金(保険税軽減分)		314,166,000	287,011,000	291,828,800	27,155,000	9.5 %
			・保険基盤安定繰入金(保険者支援分)		188,207,000	184,205,000	190,778,654	4,002,000	2.2 %
		2	未就学児均等割保険税繰入金		5,483,000	5,199,000	4,718,762	284,000	5.5 %
		3	職員給与費等繰入金		216,205,000	196,596,000	162,622,000	19,609,000	10.0 %
		4	産前産後保険税繰入金		1,200,000	450,000	92,658	750,000	皆増
		5	出産育児一時金等繰入金		13,333,000	18,334,000	20,000,000	▲ 5,001,000	▲ 27.3 %
		6	財政安定化支援事業繰入金		44,914,000	44,736,000	44,735,132	178,000	0.4 %
		7	その他一般会計繰入金		80,000,000	115,000,000	75,000,000	▲ 35,000,000	▲ 30.4 %
	2	基金繰入金(1目:運営基金繰入金)			160,000,000	280,000,000	360,000,000	▲ 120,000,000	▲ 42.9 %
5	繰越金				30,000,000	30,000,000	297,093,065	0	0.0 %
	1	繰越金(前年度繰越金)			30,000,000	30,000,000	297,093,065	0	0.0 %
6	諸収入				16,758,000	18,000,000	35,932,098	▲ 1,242,000	▲ 6.9 %
	1	延滞金、加算金及び過料			12,002,000	13,002,000	20,418,298	▲ 1,000,000	▲ 7.7 %
	2	預金利子			1,000	1,000	0	0	0.0 %
	3	雑入			4,755,000	4,997,000	15,513,800	▲ 242,000	▲ 4.8 %
		1	滞納処分費		1,000	1,000	0	0	0.0 %
		2	一般被保険者第三者納付金		4,252,000	4,231,000	4,725,768	21,000	0.5 %
		3	一般被保険者返納金(無資格・一部負担)		2,000	2,000	10,423,942	0	0.0 %
		4	雑入		500,000	763,000	364,090	▲ 263,000	▲ 34.5 %
			・健康診査等一部負担金		500,000	700,000	364,090	▲ 200,000	▲ 28.6 %
			・その他			63,000	0	▲ 63,000	—
<b>合計</b>					11,735,000,000	12,776,000,000	11,790,885,545	▲ 1,041,000,000	▲ 8.1 %

内容説明

○ 一般被保険者の国保税の軽減を行った場合、国、県、市が補填する

○ 国0 県3/4 市1/4 (保険税軽減相当)

○ 国1/2 県1/4 市1/4 (軽減判定低所得者数の割合)

○ 国1/2 県1/4 市1/4 (未就学児の均等割半額減額相当)

○ 国保会計で支出している職員の給与・賃金及び事務費分(電算システム変更委託料、共同電算処理委託料、診療報酬審査委託料など)を繰入

○ 【令6.1月～】国1/2 県1/4 市1/4 (出産予定、出産した被保の保険税免除額相当)

○ 基準額(50万円)の2/3(地方財政措置)を一般会計から繰入

○ 低所得者や高齢者が多いなど、保険税の減収や医療費増加について一般会計から繰入を認め、地財措置で支援(県が額の決定)

○ がん検診分5,000万円、多子減免分350万円、地単事業影響分500万円、その他2,150万円)

○ 基金からの繰入額(令6末残高見込:約1億6,000万円)

【表⑤】 現年調定額(全体)

	当初賦課調定額(現年)	年度末財務調定額(現年)	収入額(還付未済含)	収納率
令7当初予算	2,245,005,000円	—	—	—
令6年度	2,231,889,300円	—	—	—
令5年度	2,187,757,600円	2,177,073,800円	2,121,666,138円	97.45%
令4年度	2,230,503,000円	2,222,272,200円	2,160,898,702円	97.24%
令3年度	2,153,527,800円	2,168,243,100円	2,111,967,300円	97.40%

【表⑥】 特別交付金(保険者努力支援分)

	被保数	(国)市町村分	1人当たり	得点順位	(県)納付金控除	1人当たり	得点順位	交付額順位
令7見込	22,997人	50,653,000円	2,203円	2位/63	—	—	—	—
令6見込	24,249人	64,303,000円	2,652円	3位/63	—	—	—	—
令5確定	25,571人	49,935,000円	1,953円	25位/63	84,964,989円	3,323円	6位/63	14位/63
令4確定	26,357人	57,562,000円	2,184円	6位/63	98,115,652円	3,723円	11位/63	15位/63

【表⑦】 基金繰入金(取崩し)

令7当初	160,000,000円
令6当初	280,000,000円
令5年度	360,000,000円
令4年度	432,000,000円
令3年度	470,000,000円

【表⑧】 基金積立金

令7見込	359,000円
令6見込(補正)	129,499,000円
令5年度	242,721,768円
令4年度	280,946,378円
令3年度	261,825,406円

【表⑨】 年度末基金保有額

令7見込	662,938円
令6見込	160,303,938円
令5年度	310,804,938円
令4年度	428,083,170円
令3年度	579,136,792円

【表⑩】 法定外繰入額

令7当初	80,000,000円
令6年度	115,000,000円
令5年度	75,000,000円
令4年度	85,000,000円
令3年度	85,000,000円

款	項目	説明	令7年度 予算額	令6年度 予算額	令5年度 決算額	対前年予算比較	
						増減	割合
1	総務費		192,501,000	166,700,000	150,141,304	25,801,000	15.5%
	1	総務管理費	175,448,000	157,363,000	143,602,449	18,085,000	11.5%
		1 一般管理費	174,178,000	156,093,000	142,269,949	18,085,000	11.6%
		・(国保従事職員人件費)	(126,366,000)	(113,581,000)	(107,424,258)	(12,785,000)	11.3%
		・国保特別会計庶務事業	47,812,000	42,512,000	34,845,691	5,300,000	12.5%
	2	国民健康保険連合会負担金	1,270,000	1,270,000	1,332,500	0	0.0%
	2	徴税費	14,148,000	5,127,000	4,786,788	9,021,000	176.0%
	3	運営協議会費	568,000	541,000	414,750	27,000	5.0%
	4	趣旨普及費	2,337,000	3,669,000	1,337,317	▲ 1,332,000	▲ 36.3%
2	保険給付費		8,365,458,000	9,333,215,000	7,929,846,377	▲ 967,757,000	▲ 10.4%
	1	療養諸費	7,301,349,000	8,152,543,000	6,913,740,398	▲ 851,194,000	▲ 10.4%
		1 療養給付費	7,213,000,000	8,057,000,000	6,831,370,293	▲ 844,000,000	▲ 10.5%
		2 療養費	70,001,000	75,001,000	65,013,045	▲ 5,000,000	▲ 6.7%
		3 審査支払手数料	18,348,000	20,542,000	17,357,060	▲ 2,194,000	▲ 10.7%
	2	高額療養費	1,035,000,000	1,144,000,000	992,577,549	▲ 109,000,000	▲ 9.5%
		1 高額療養費	1,033,000,000	1,142,000,000	990,797,995	▲ 109,000,000	▲ 9.5%
		2 高額介護合算療養費	2,000,000	2,000,000	1,779,554	0	0.0%
	3	移送費	50,000	50,000	0	0	0.0%
	4	出産育児諸費	20,009,000	27,512,000	14,108,895	▲ 7,503,000	▲ 27.3%
	5	葬祭諸費	9,000,000	9,000,000	9,400,000	0	0.0%
	6	傷病手当金	50,000	110,000	19,535	▲ 60,000	▲ 54.5%
3	国民健康保険事業費納付金		2,941,241,000	3,026,444,000	3,032,051,702	▲ 85,203,000	▲ 2.8%
	1	医療給付分	2,002,585,000	2,024,378,000	2,003,855,233	▲ 21,793,000	▲ 1.1%
		1 一般被保険者医療給付費分	2,002,585,000	2,024,378,000	2,003,855,233	▲ 21,793,000	▲ 1.1%
	2	後期高齢者支援金等分	728,799,000	775,600,000	789,317,795	▲ 46,801,000	▲ 6.0%
		1 一般被保険者後期高齢者支援金等分	728,799,000	775,600,000	789,317,795	▲ 46,801,000	▲ 6.0%
	3	介護納付金分	209,857,000	226,466,000	238,878,674	▲ 16,609,000	▲ 7.3%
4	保健事業費		217,490,000	228,489,000	186,523,332	▲ 10,999,000	▲ 4.8%
	1	保健事業費	100,772,000	111,890,000	93,309,619	▲ 11,118,000	▲ 9.9%
		1 保健衛生普及費	100,772,000	111,890,000	93,309,619	▲ 11,118,000	▲ 9.9%
		1 報酬 3 職員手当 4 共済費	0	3,122,000	0	▲ 3,122,000	皆増
		8 旅費 10 需用費 11 役務費	5,356,000	6,276,000	6,351,891	▲ 920,000	▲ 14.7%

事業名称及び説明と主な内容

- 職員人件費 国保従事職員の人件費
- 国民健康保険事業特別会計庶務事業 国保事業を行うための庶務的な費用
- 国民健康保険連合会負担金 市町村割(@70,000円)+被保険者数割(@50円×被保数)前年1~12月平均
- 賦課徴収事業 納付書送付郵券料,再発行納付書,督促状の発送に係る経費
- 国民健康保険運営協議会事業 運営協議会委員の報酬など
- 趣旨普及事業 国保制度の周知に関する費用
- 医療費の支払いに充てる費用 (原則:普通交付金で全額県から交付されます)
- 療養給付費事業 医科・歯科・調剤などの直接払い現物給付分
- 療養費事業 柔道整骨・あはきなどの償還払い分
- 審査支払手数料事業 レセプトの審査などに係る費用
- 高額医療費の支払いに充てる費用 (普通交付金で全額県から交付されます)
- 高額療養費事業
- 高額介護合算療養費事業 医療保険と介護保険の合算額が限度額を超えた分を支給
- 移送費事業 医療機関から医療機関への移送費用
- 出産育児一時金支給事業 @50万円 連合会手数料@210円
- 葬祭費支給事業 @5万円
- 傷病手当金支給事業
- 国民健康保険事業費納付金 平30国保広域化により導入 : 県に国保事業費納付金を納付することにより、保険給付費に要する費用 (一部手数料・出産育児諸費・葬祭費を除く)は全額交付される
- 保健衛生普及事業
- 会計年度任用職員の人件費(管理栄養士1名)
- 医療費通知郵券料,適正化啓発品等

【表①】 1人当たりの医療費の状況

鴻巣市 国保	被保険者 数(人)*	一人当たり 医療費(円)	再掲:高齢受給者	
			70歳以上(70~74) 人数	1人当たり医療費
前年度比	△1,343	3,777	△491	△72
率	-5.36%	0.97%	-6.23%	-0.01%
令5年度	23,706	393,534	7,391	548,837
令4年度	25,049	389,758	7,882	548,909
令3年度	25,974	374,305	8,221	525,135
令2年度	26,178	339,276	7,886	458,222
令元年度	26,676	360,536	7,451	519,059

【表②】 主な保険給付の状況

国保	療養給付費	対前年比	療養費	対前年比	高額療養費	対前年比
令7当初予算	7,213,000,000円	-10.48%	70,001,000円	-6.67%	1,033,000,000円	-9.54%
令6当初予算	8,057,000,000円	17.94%	75,001,000円	15.36%	1,142,000,000円	15.26%
令5決算	6,831,370,293円	-4.07%	65,013,045円	-0.81%	990,792,995円	-0.01%
令4決算	7,153,053,352円	0.45%	64,630,735円	-1.39%	1,018,996,750円	2.84%
令3決算	7,121,186,478円	10.02%	65,542,922円	-2.67%	990,897,943円	10.23%
令2決算	6,472,862,506円	-7.61%	67,340,530円	-22.36%	898,961,810円	-6.10%

【表③】 出産育児一時金、人間ドック等の状況

①自己負担11,700円,②検査料の70%,③子供1,500円

国保 補・助	出産費	葬祭費	①人間ドック	②脳ドック	③保養所
	50万円	5万円	上限27千円	上限28千円	3千円(小1,500円)
令7当初予算	40件	180件	1,200件	190件	200件
令7.1月末時点	30件	115件	875件	133件	150件
令6当初予算	55件	200件	1,200件	190件	250件
令5決算	32件	170件	1,111件	177件	177件
令4決算	43件	197件	1,079件	176件	179件
令3決算	51件	170件	1,017件	151件	172件

【表④】 国保事業費納付金

参考:一般被保

当初予算	算定額(医,支,介)	激変緩和(国+県)	納付金額	一般被保	1人当たり
令7年(本算定)	2,941,239,351	0	2,941,239,351	21,133人	139,178
令6年	3,026,442,225	0	3,026,442,225	22,741人	133,083
令5年	3,097,173,722	-65,122,020	3,032,051,702	24,035人	126,152
令4年	3,120,757,889	-130,169,633	2,990,588,256	25,104人	119,128

【参考】 市町村標準保険税率

	R6:鴻巣市税率		R6:標準保険税率		R7:鴻巣市税率		R7:標準保険税率	
医療	6.80%	27,500円	6.92%	41,082円	6.92%	35,500円	7.12%	43,696円
支援	2.75%	16,000円	2.76%	15,947円	2.76%	16,000円	2.65%	16,037円
介護	2.40%	16,000円	2.30%	16,285円	2.30%	16,000円	2.21%	15,913円
計(R5)	11.95%	59,500円	11.98%	73,314円	11.98%	67,500円	11.98%	75,646円

款	項	目	節	説明	令7年度 予算額	令6年度 予算額	令5年度 決算額	対前年予算比較	
								増減	割合
				12 委託費	50,990,000	57,990,000	47,817,076	▲ 7,000,000	▲ 12.1 %
				・がん検診委託料	50,000,000	57,000,000	45,970,957	▲ 7,000,000	▲ 12.3 %
				・医療費適正化データ分析料	990,000	990,000	1,846,119	0	0.0 %
				13 使用料	106,000	32,000	0	74,000	皆増
				18 負担金、補助及び交付金	44,320,000	44,470,000	39,137,352	▲ 150,000	▲ 0.3 %
				・糖尿病性腎症重症化予防対策事業負担金	6,000,000	6,000,000	5,563,652	0	0.0 %
				・人間ドック検診奨励助成金	32,400,000	32,400,000	29,435,200	0	0.0 %
				・保養施設利用者助成金	600,000	750,000	531,000	▲ 150,000	▲ 20.0 %
				・脳ドック検診奨励助成金	5,320,000	5,320,000	3,607,500	0	0.0 %
				21 補償、補填及び賠償金	0	0	3,300	0	#DIV/0!
				・賠償金	0	0	3,300	0	#DIV/0!
				2 特定健康診査等事業費	116,718,000	116,599,000	93,213,713	119,000	0.1 %
				1 報酬 3 職員手当等 4 共済費	8,474,000	0	0	8,474,000	#DIV/0!
				7 報償費	0	720,000	1,376,888	▲ 720,000	▲ 100.0 %
				8 旅費 10 需用費 11 役務費	9,804,000	4,600,000	3,090,245	5,204,000	113.1 %
				12 委託費	98,335,000	111,175,000	88,643,544	▲ 12,840,000	▲ 11.5 %
				・特定健康診査委託料	88,000,000	101,500,000	83,751,756	▲ 13,500,000	▲ 13.3 %
				・特定保健指導等委託料	9,023,000	7,890,000	2,935,680	1,133,000	14.4 %
				・特定健診受診券封入封かん業務委託料	0	0	311,476	0	#DIV/0!
				・特定健診等事務委託料	1,312,000	1,455,000	1,303,324	▲ 143,000	▲ 9.8 %
				・特定健康診査データ分析業務委託料	0	0	341,308	0	#DIV/0!
				・健康管理システム改修業務委託料	0	330,000	0	▲ 330,000	皆増
				13使用料及び賃借料 18負担金、補助及び交付金	105,000	104,000	103,036	1,000	1.0 %
				5 基金積立金(運営基金積立金)	359,000	499,000	242,721,768	▲ 140,000	▲ 28.1 %
				6 公債費(利子)	1,000	1,000	0	0	0.0 %
				7 諸支出金	15,004,000	19,004,000	61,306,761	▲ 4,000,000	▲ 21.0 %
				1 償還金及び還付加算金	15,003,000	19,003,000	61,306,761	▲ 4,000,000	▲ 21.0 %
				1・2 保険税還付金(一般・退職)	15,000,000	19,000,000	11,609,301	▲ 4,000,000	▲ 21.1 %
				3 返還金	3,000	3,000	49,697,460	0	0.0 %
				2 延滞金	1,000	1,000	0	0	0.0 %
				8 予備費	2,946,000	1,648,000	0	1,298,000	78.8 %
				<b>合計</b>	<b>11,735,000,000</b>	<b>12,776,000,000</b>	<b>11,602,591,244</b>	<b>▲ 1,041,000,000</b>	<b>▲ 8.1 %</b>

事業名称及び説明と主な内容

- 医療費適正化データ分析(補助: 県繰入金(2号分)) (令6~11年度データヘルス計画及び特定健康診査実施計画遂行に係る)
- 栄養・総合管理アプリ(R6~埼玉県導入)の使用料

- 糖尿病重症化予防事業として国保連合会へ負担金

- 人間ドック・脳ドック、保養施設利用補助を実施

- **特定健康診査等事業** 特定健診及び特定保健指導などに関する費用

- 受診勧奨の啓発品

- 健診案内、封筒、郵券料等

- 令和2年度~特定健診自己負担無料

- 特定健診受診券の封入封かん業務委託

- 特定健診実施に伴う国保連への事務委託

- 特定健康診査データ分析(補助: 保険者努力支援(事業費・事業費連動分)) (令6~11年度データヘルス計画及び特定健康診査実施計画策定に係る)
- 健康管理システムの改修に伴う変更委託

- 会場借上げ料(説明会・保健指導)、共同広報事業負担金

- **運営基金積立金事業** 当初予算=運営基金利子 : 積立金は予算で決定

- 公債費: 一時借入金利子

- **保険税還付金(一般・退職)**: 過年度分の資格異動や所得変更などによる国保税の還付金

- **国庫支出金等返還金**

【表⑤】 特定健康診査(人間ドック・事業主含)

	実件数 (40歳~74歳)			法定 報告	健診 単価
	受診券 交付数	受診 者数	受診率		
令7当初	18,000人	7,200人	40.0%	—	12,012円
令6当初	19,000人	8,360人	44.0%	—	12,012円
令5実績*	19,501人	6,812人	34.9%	41.9%	12,012円
令4実績	20,614人	8,680人	42.1%	44.6%	11,990円
令3実績	21,201人	8,940人	42.2%	43.4%	11,990円

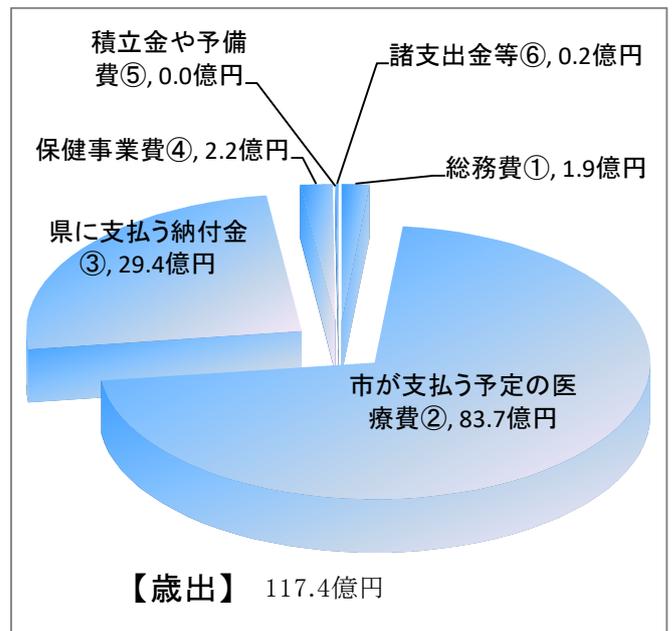
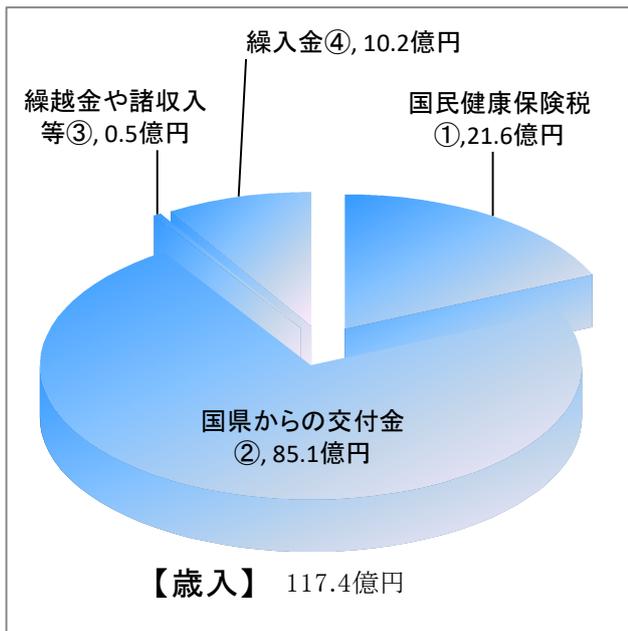
【表⑥】 特定保健指導(数字は法定報告)

	区分	利用券 発行	修了者	指導率
令7 当初	動機付	700人	190人	27.1%
	積極的	0人	0人	—
	計	700人	190人	27.1%
令6 当初	動機付	700人	180人	25.7%
	積極的	0人	0人	—
	計	700人	180人	25.7%
令5 実績	動機付	533人	81人	15.2%
	積極的	105人	11人	10.5%
	計	638人	92人	14.4%
令4 実績	動機付	649人	104人	16.0%
	積極的	137人	16人	11.7%
	計	786人	120人	15.3%
令3 実績	動機付	715人	77人	10.8%
	積極的	125人	13人	10.4%
	計	840人	90人	10.7%

令和7年度 国民健康保険事業特別会計 歳入歳出予算(案)の概要

歳入	金額(円)	割合%
1 国民健康保険税 ①	2,154,155,000	18.36%
国庫支出金	0	0.00%
2 県支出金 ②	8,510,220,000	72.52%
3 財産収入 ③	359,000	0.00%
4 繰入金 ④	1,023,508,000	8.72%
5 繰越金 ③	30,000,000	0.26%
6 諸収入 ③	16,758,000	0.14%
<b>歳入合計額</b>	<b>11,735,000,000</b>	<b>100.00%</b>

歳出	金額(円)	割合%
1 総務費 ①	192,501,000	1.64%
2 保険給付費 ②	8,365,458,000	71.29%
3 国民健康保険事業費納付金 ③	2,941,241,000	25.06%
共同事業拠出金	0	0.00%
4 保健事業費 ④	217,490,000	1.85%
5 基金積立金 ⑤	359,000	0.00%
6 公債費 ⑥	1,000	0.00%
7 諸支出金 ⑥	15,004,000	0.13%
8 予備費 ⑤	2,946,000	0.03%
<b>歳出合計額</b>	<b>11,735,000,000</b>	<b>100.00%</b>



歳入	金額(円)	割合%
国民健康保険税①	21.6億円	18.36%
国県からの交付金②	85.1億円	72.52%
繰越金や諸収入等③	0.5億円	0.40%
繰入金④	10.2億円	8.72%
*割合は実数値による	117.4億円	100.00%

歳出	金額(円)	割合%
総務費①	1.9億円	1.64%
市が支払う予定の医療費②	83.7億円	71.29%
県に支払う納付金③	29.4億円	25.06%
保健事業費④	2.2億円	1.85%
積立金や予備費⑤	0億円	0.03%
諸支出金等⑥	0.2億円	0.13%
*割合は実数値による	117.4億円	100.00%

【令和7年度「本算定」】 国保事業費納付金 算定結果表

令7本算定・令6本算定との比較

議題2資料(1)

【表①】 国保事業費納付金		令和6年度【本算定】④		令和7年度 【本算定】⑤		前年度比 (⑤-④)		増減率	1人当たり 増減率	【参考】 令和7年度「秋の試算」 ⑥	比較(⑤-⑥)	
算定額	医療分	2,024,377,051円		2,002,584,250円		△21,792,801円		△1.08%	6.45%	1,987,209,295円		15,374,955円
	支援分	775,599,532円		728,798,987円		△46,800,545円		△6.03%	1.12%	711,270,722円		17,528,265円
	介護分	226,465,642円		209,856,114円		△16,609,528円		△7.33%	△1.94%	216,105,594円		△6,249,480円
	計	3,026,442,225円		2,941,239,351円		△85,202,874円		△2.82%	4.58%	2,914,585,611円		26,653,740円
激変緩和 +残額払 戻し	医療分	(国)	0円		0円		-			0円		-
		(県)	0円		0円		-			0円		-
		(残額払戻)	0円		0円		-			0円		-
	支援分	0円		0円		-				0円		-
	介護分	0円		0円		-				0円		-
	計	0円		0円		-				0円		-
確定 納付金 (一般)	①医療分	2,024,377,051円		2,002,584,250円		△21,792,801円		△1.08%	6.45%	1,987,209,295円		15,374,955円
	②支援分	775,599,532円		728,798,987円		△46,800,545円		△6.03%	1.12%	711,270,722円		17,528,265円
	③介護分	226,465,642円		209,856,114円		△16,609,528円		△7.33%	△1.94%	216,105,594円		△6,249,480円
	計(退職介護基盤安定除)	3,026,442,225円		2,941,239,351円		△85,202,874円		△2.82%	4.58%	2,914,585,611円		26,653,740円
+退職分	④医療分	0円	0円	0円	0円	-	-			0円	0円	-
	⑤支援分	0円	0円	0円	0円	-	-			0円	0円	-
納付金額【一般・退職】 (①~⑤)		3,026,442,225円		2,941,239,351円		△85,202,874円		△2.82%	4.58%	2,914,585,611円		26,653,740円
被保険者数→		22,741人	133,083円/人	21,133人	139,178円/人	△1,608人	6,095円/人			21,241人	137,215円/人	△108人 △1,963円/人
うち介護分→		6,793人		6,419人		92.93%	104.6%					

◆納付金比較(一般分)

【埼玉県からの情報】

令和7年度の国保事業費納付金は、県全体では被保険者数の減少より一人当たり医療費の増加の影響が大きいため総額は増加している。  
→本市は被保険者数の減少の影響が大きいため減少。

- ・医療分:被保険者1人当たりの保険給付費は上昇 令6年:325,428円⇒令7年:338,394円 **▲12,966円 3.98%増**
- ・支援分:1人当たり支援分は減少 令6年71,660円⇒令7年71,206円 **▲454円 ▲0.63%減**
- ・介護分:1人当たり介護分は減少 令6年74,168円⇒令7年:72,134円 **▲2,034円 ▲2.74%減**

【参考:表①-1】

\*シェア率は小数点以下第13位

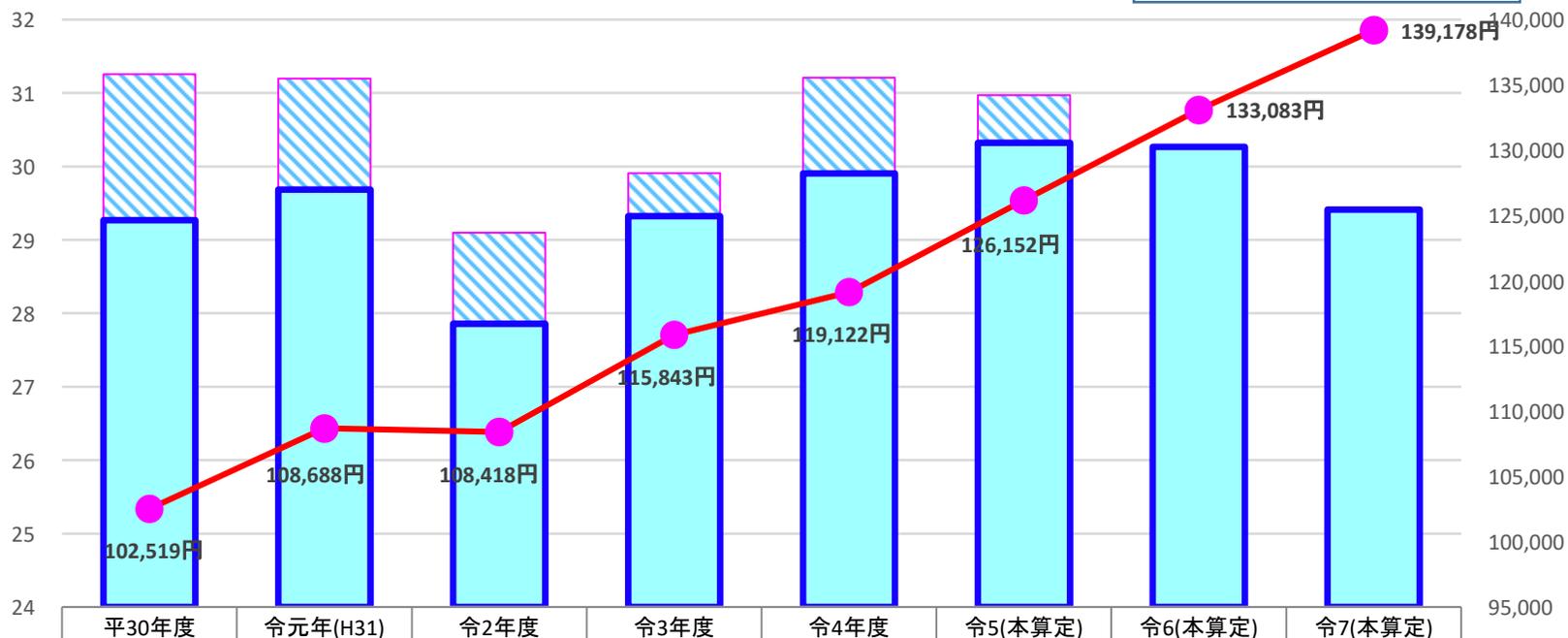
参考:一般被保	埼玉県	鴻巣市	本市:シェア率
比較	-57,422 -4.3%	-1,608 -7.1%	-0.0004902720040
令7年(推計)	1,263,640人	21,133人	0.0167239087082
令6年(推計)	1,321,062人	22,741人	0.0172141807122
令5年(推計)	1,407,230人	24,035人	0.0170796529352

## 国保事業費納付金

国保事業費納付金

1人当たり納付金

単位:億



県本算定数値

	平30年度	令元年(H31)	令2年度	令3年度	令4年度	令5(本算定)	令6(本算定)	令7(本算定)
算定額(退職含)	3,125,551,122	3,119,526,871	2,909,860,020	2,990,748,256	3,120,757,889	3,097,173,722	3,026,442,225	2,941,239,351
激変緩和	△ 198,939,253	△ 151,114,043	△ 124,079,116	△ 58,446,857	△ 130,169,633	△ 65,122,020	0	0
鴻巣市:納付金	2,926,611,869	2,968,412,828	2,785,780,904	2,932,301,399	2,990,588,256	3,032,051,702	3,026,442,225	2,941,239,351
比較(前年比)		41,800,959	-182,631,924	146,520,495	58,286,857	41,463,446	-5,609,477	-85,202,874
被保数(一般推計)	28,449人	27,298人	25,690人	25,310人	25,104人	24,035人	22,741人	21,133人
一人当たり(一般分)	102,519円	108,688円	108,418円	115,843円	119,122円	126,152円	133,083円	139,178円

# 【令7年度「本算定」】標準保険税率 算定結果表

議題2資料(2)

【表②】	区分	現行【令和6年度】			令和7年度			比較		
		所得割率	均等割額	限度額	所得割率	均等割額	限度額	所得割率	均等割額	限度額
【鴻巣市税率】	医療	6.80%	27,500円	65万円	6.92%	35,500円	66万円	0.12%	8,000円	1万円
	支援	2.75%	16,000円	24万円	2.76%	16,000円	26万円	0.01%	-	2万円
	介護	2.40%	16,000円	17万円	2.30%	16,000円	17万円	△0.10%	-	-
	計	11.95%	59,500円	106万円	11.98%	67,500円	109万円	0.03%	8,000円	3万円

※限度額は予定

【参考②-1】法定限度額					【参考②-2】軽減判定				
区分	令5	令6	令7	比較	区分	令5	令6	令7	比較
医療	65万円	65万円	66万円	1万円	7割	43万	43万	43万	-
支援	22万円	24万円	26万円	2万円	5割	29.0万	29.5万	30.5万	1.0万円
介護	17万円	17万円	17万円	-	2割	53.5万	54.5万	56.0万	1.5万円
計	104万円	106万円	109万円	3万円					

※令和7年の限度額・軽減判定基準は予定

【表③】 標準保険税率		令和6年度【本算定】④			令和7年度 【本算定】⑤			前年度比(⑥-④)		
		所得割率	均等割額	限度額	所得割率	均等割額	限度額	所得割率	均等割額	限度額
市町村標準 保険税率 【応能50:応益50】 鴻巣市	医療	6.92%	41,082円	65万円	7.12%	43,696円	65万円	0.20%	2,614円	-
	支援	2.76%	15,947円	22万円	2.65%	16,037円	22万円	△0.11%	90円	-
	介護	2.30%	16,285円	17万円	2.21%	15,913円	17万円	△0.09%	△372円	-
	計	11.98%	73,314円	104万円	11.98%	75,646円	104万円	-	2,332円	-
(現行比較)		(0.03%)	(13,814円)	(△2万円)	(0.03%)	(16,146円)	(△5万円)			

標準的な収納率

97.28%

97.32%

0.04%

7年度 本市税率との比較	
所得割率	均等割額
0.20%	8,196円
△0.11%	37円
△0.09%	△87円
0.00%	8,146円

【参考】 埼玉県 標準保険税率 【県内統一】	医療	7.14%	42,364円	65万円	7.44%	45,623円	65万円	0.30%	3,259円	-
	支援	2.85%	16,479円	22万円	2.74%	16,558円	22万円	△0.11%	79円	-
	介護	2.38%	16,890円	17万円	2.29%	16,480円	17万円	△0.09%	△410円	-
	計	12.37%	75,733円	104万円	12.47%	78,661円	104万円	0.10%	2,928円	-
(現行比較)		(0.42%)	(16,233円)	(△2万円)	(0.52%)	(19,161円)	(△5万円)			

【参考】納付金算定の推移			
令7本算定	2,941,239,351	秋の試算	2,914,585,611
令6本算定	3,026,442,225	秋の試算	3,017,902,170
令5本算定	3,032,051,702	秋の試算	3,031,856,934

令和7年度税制改正に伴う国民健康保険税の課税限度額及び軽減判定所得の見直しについて

◆課税限度額の見直し

「内容」

下記のとおり支援分の課税限度額の引き上げが行われます。

	課 税 限 度 額	
	改正前	改正後
医療分	<b>65万円</b>	<b>66万円</b> (+1万円)
支援分	<b>24万円</b>	<b>26万円</b> (+2万円)
介護分	17万円	17万円
合 計	<b>106万円</b>	<b>109万円</b> (+3万円)

◆軽減判定所得の見直し

「内容」

下記のとおり5割軽減及び2割軽減の対象となる軽減判定所得の基準が緩和され、当該対象世帯の範囲が拡大されます。

軽減の割合	基 準 額	
	改正前	改正後
7割軽減	43万円	(変更なし)
5割軽減	43万円 + <b>29.5万円</b> × (被保険者数及び特定同一世帯所属者)	43万円 + <b>30.5万円</b> × (被保険者数及び特定同一世帯所属者)
2割軽減	43万円 + <b>54.5万円</b> × (被保険者数及び特定同一世帯所属者)	43万円 + <b>56万円</b> × (被保険者数及び特定同一世帯所属者)

※一定の給与所得または公的年金等の支給を受ける者が世帯に2名以上いる場合は、1名を除いた数に10万円を掛けた額を上記基準額に加算する。

※特定同一世帯所属者とは、同じ世帯の中で国民健康保険の被保険者から後期高齢者医療の被保険者に移行した者

○ 課税限度額試算 【106万⇒109万】

令6.12月末時点でシミュレーション

軽減拡大を除く

区分	令和7年度			試算【令和7年度】			比較			
	所得割率	均等割額	限度額	所得割率	均等割額	限度額	所得割率	均等割額	限度額	
【鴻巣市税率】	医療	6.92%	35,500円	65万円	6.92%	35,500円	66万円	0.00%	0円	1万円
	支援	2.76%	16,000円	24万円	2.76%	16,000円	26万円	0.00%	0円	2万円
	介護	2.30%	16,000円	17万円	2.30%	16,000円	17万円	0.00%	0円	0万円
	計	11.98%	67,500円	106万円	11.98%	67,500円	109万円	0.00%	0円	3万円
調定額(円) (21,688人)		2,308,749,100円			2,313,973,200円			5,224,100円		
限度額世帯数	医療分	162世帯			158世帯			△4世帯		
	支援分	198世帯			167世帯			△31世帯		
	介護分	117世帯			117世帯			0世帯		
一人当り調定額		106,453円			106,694円			241円		

※【医療分】1,580,000円(158世帯×1万)+22,600円(4世帯:平均5,650円)=1,602,600円(162世帯)

※【支援分】3,340,000円(167世帯×2万)+281,500円(31世帯:平均9,081円)=3,621,500円(198世帯)

○ 軽減判定拡大 【5割軽減・2割軽減】

		7割軽減(A)		5割軽減(B)		2割軽減(C)		計(A~C)		対象外	合計
		世帯	割合	世帯	割合	世帯	割合	世帯	割合		
改正前	世帯	3,988世	27.0%	1,907世	12.9%	1,893世	12.8%	7,788世	52.7%	6,976世	14,764世
	人数	5,008人	23.1%	3,113人	14.4%	3,160人	14.6%	11,281人	52.0%	10,407人	21,688人
	金額	201,146,400円		86,687,750円		34,640,800円		322,474,950円		-	-
改正後	世帯	3,988世	27.0%	1,994世	13.5%	1,901世	12.9%	7,883世	53.4%	6,881世	14,764世
	人数	5,008人	23.1%	3,258人	15.0%	3,173人	14.6%	11,439人	52.7%	10,249人	21,688人
	金額	201,146,400円		90,645,500円		34,797,100円		326,589,000円		-	-
比較	世帯	0世	0.0%	87世	0.6%	8世	0.1%	95世	0.6%	-95世	
	人数	0人	0.0%	145人	0.7%	13人	0.1%	158人	0.7%	-158人	
	金額	0円		3,957,750円		156,300円		4,114,050円			

財政措置【保険基盤安定(保険税軽減分)】⇒

軽減基準額の拡大は軽減対象者数の増加に伴い調定額の減少となりますが、減少分は基盤安定繰入金の保険税軽減分により県と市が全額補填します。

県3/4	3,085,537円
市1/4	1,028,513円
計	4,114,050円

軽減後の均等割課税額

	軽減なし	7割軽減(A)	5割軽減(B)	2割軽減(C)
医療分	35,500円	10,650円	17,750円	28,400円
支援分	16,000円	4,800円	8,000円	12,800円
介護分	16,000円	4,800円	8,000円	12,800円
合計	67,500円	20,250円	33,750円	54,000円
比較	-	-47,250円	-33,750円	-13,500円